

おすすめ本を しょうかい ご紹介します

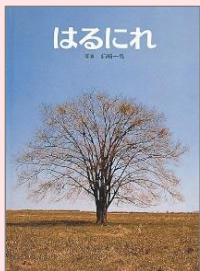


2025

3

月号

もじのない
しゃしんえほん



『はるにれ』
姉崎 一馬 写真 福音館書店

はるにれは、はるに花がさく
木のなまえ。あさとよる、
きせつがかわったとき、
はるにれの木のいろいろな
すがたが見られるよ。

がまんできない！



『くしゃみくしゃみ天のめぐみ』
松岡 享子 作 寺島 龍一 画 福音館書店

やねにあなをあけるくらい
大きくくしゃみをする
おっかさんのむすこのなまえは、
はくしょん。
はくしょんは、おっかさんの
くしゃみで山のむこうへ
とんでいき…？

12番目のくらは
見てはいけない



『みるなのくら』
おざわ としお 再話 赤羽 末吉 画 福音館書店

ある若者がうぐいすの声に
さそわれて、山奥へ迷いこむと、
そこには 12 のくらのある
りっぱな屋しきがあって…。

たんぽぽの
一生



『たんぽぽ』
甲斐 信枝 作 絵 金の星社

地面いっぱい、葉っぱを
広げて、からだじゅうで
お日さまにあたるたんぽぽ。
長く、じょうぶな根をはる。
風がきた！わたげたちが
風にのる。

プー横丁の
ある日の出来事



『絵本クマのプーさん』
A.A. ミルン ぶん E.H. シェパード え
石井 桃子 やく 岩波書店

プーさんは、何もすることが
ない日は「元気に人に
聞かす歌」を思いつき、
雨でそこらじゅうが
水だらけになれば、
かさによってコブタを
助けにいくよ！

小さなねずみの
大冒険



『くらやみ城の冒険』
マージェリー・シャープ 作 渡辺茂男 訳
ガース・ウィリアムズ 絵 岩波書店

ミス・ビアンカは優雅な
白ねずみ。
とらわれた詩人を助けるため、
船乗りねずみのニルスと
家ねずみのバーナードと
地の果てのくらやみ城へ
向かう！



編集：袋井市立袋井図書館